

翁
弓矢立合
梅若長左衛門 行雄
梅若長左衛門 三番叟 野村万之丞
梅若 紀彰 千歳 山中 近晶

柿原 弘和
曾和 伊喜夫
曾和 正博
住駒 充彦
一噌 隆之

《休憩十五分予定》

狂言
佐渡狐

野村 萬
河野 佑紀
野村 万蔵

後見 松山 隆之
小田切康陽
地謡 小田切亮磨
土田 英貴 鷹尾 章弘
内藤 幸雄 松山 隆雄
鷹尾 維教

仕舞
老東高岩
北松砂船

小田切康陽
松山 隆之
角当 直隆
川口 晃平
地謡 鷹尾 雄紀
山崎 正道 鷹尾 章弘
土田 英貴

連吟
笠ノ段

鷹尾 章弘
松山 隆雄
梅若 正道
山崎 正道

連吟
羽衣

野崎 美歩
伶以野陽子
鈴木 裕子
高橋 三吉
富田 栄子
山村 庸子

《休憩二十分予定》

英寿改メ
石橋

殿田 謙吉
大倉 伶士郎
亀井 広忠

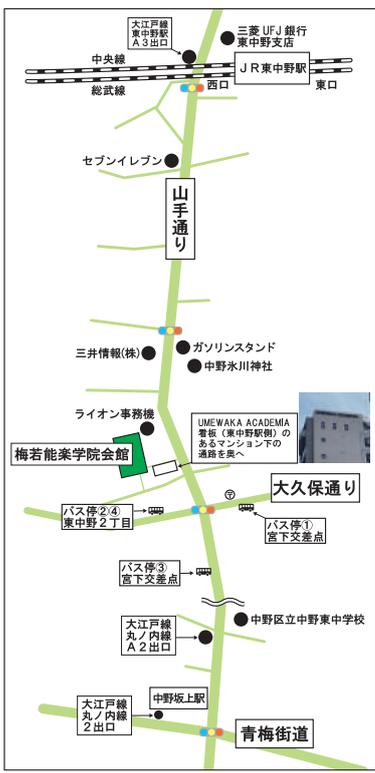
金春惣右衛門
一噌 隆晴

後見 山中 近晶
梅若長左衛門
間野村 万蔵
殿田 謙吉
大倉 伶士郎
地謡 川内 幸雄
松山 幸隆
角当 藤之平
鷹尾 正維
山崎 紀彰
梅若 康彰

『翁弓矢立合』くおきなゆみやのたちあい「翁」は「能にして能にあらず」といわれ、神聖な儀式の様相が色濃く残っている演目です。弓矢立合は三人の翁が舞台に立ち、相舞を舞い、演者は神となり天下泰平を祈ります。

『石橋』くしゃつきょうく寂昭法師（じやくじょうほうし）は唐へ渡り、各地を巡礼し清涼山（せいりょうざん）を訪れ、谷に掛かる石橋を渡るうとします。するとそこに一人の樵（きこり）が現れ、この橋は岩と岩が自然につながらり出来たもので、幅も狭く苔が生えてとても滑り易いと話します。またこの橋の掛かる谷は地獄のように深く高僧でも苦業を重ねた末に渡れる橋であると法師を諭します。そして法師に奇蹟を見ることができると、ここでしばらく待つように言い残し樵夫は去って行きます。やがて法師の目の前に文殊菩薩の使いである獅子王が偉大な姿を現します。獅子王は大輪の牡丹に戯れ遊ぶ様子を見せ、荘厳華麗な舞姿を見せます。

祝言の色合いが強い切能です。獅子舞では特殊な動きや表現を必要とされるため、能の披き物の一つとなっています。今回は、後半を上演する半能形式で上演され、赤獅子のひとり石橋となります。梅若景英は初面でシテをつとめます。そして囃子方の若手とベテランの織りなす豪華絢爛な舞台をお楽しみ頂きます。



<JR線>
・総武線・東中野駅西口 徒歩8分

<地下鉄>
・大江戸線 東中野駅 A3出口
・大江戸線 中野坂上駅 A2・2出口
・丸の内線 中野坂上駅 A2・2出口
いずれも徒歩8分

<バス>
①関東バス（宿05：中野駅経由）
新宿西口→野方行 宮下交差点下車

②関東バス（宿05：中野駅経由）
野方→新宿西口行 東中野2丁目下車

③京王バス（洪64：中野坂上経由）
渋谷→中野駅南口行 宮下交差点下車

④京王バス（洪64：中野坂上経由）
中野南口→渋谷行 東中野2丁目下車

*当会館は駐車場はございません。
ご来場の際は電車、バス等をご利用下さい。

東京都中野区東中野2-6-14
(公財) 梅若会
(梅若能楽学院会館)
TEL：03-3363-7748
FAX：03-3363-7749

【観能チケットとお願い】

- ◆中・脇正面自由席 7,000円 (正面指定席売り切れ)
- ◆チケットは梅若会ホームページからリンク先のカンフェティまたはアソビューからお申し込み下さい。
梅若会 HP: <https://umewaka.org/> (お問い合わせ: TEL 03-3363-7748 (不定休)・FAX 03-3363-7749)
- ◆都合により出演者、曲目に変更がある場合がございます。
- ◆当日のクローケ (荷物お預かり) は閉鎖させていただきます。
- ◆梅若会の感染予防対策の取り組み内容
当能楽堂内は株式会社松美家様のご協力により、光触媒 (抗菌) コーティング加工済ですので安心してご観能下さい。
- ◆観能に際してのお願い
入館時における検温・消毒、個人情報の提出にご協力下さい。他のお客様へのご配慮として、マスク等の着用をお願い致します。また、お客様ご自身による健康管理をよろしくお願い申し上げます。

